

2005/09/30 太田寿一

フォーブス Forbes 発表の長者番付を起点に、長者番付について考える

米フォーブス誌は、9月22日にアメリカの長者番付トップ400を発表しました。ランキングは以下の通りですが、1, 2位の2人は相変わらずの健在ぶりで、これで5年連続のワンツーになります。またトップ10のうち4人をIT業界の関係者が占めているほかに、ウォルトン一族の強大さが窺えます。なんといってもウォルマートは昨年の売上が2,563億ドル、利益が89億ドルの世界最大の売上を誇る企業ですから、この結果も当然ともいえます。

順位	名前	職業	資産額 (百万\$)
1	William Henry Gates	マイクロソフト	51,000
2	Warren Edward Buffett	投資家	40,000
3	Paul Gardner Allen	マイクロソフト	22,500
4	Michel Dell	デル	18,000
5	Lawrence Joseph Ellison	オラクル	17,000
6	Christy Walton	ウォルマート (創業者の長男の未亡人)	15,700
"	Jim C Walton	ウォルマート (創業者の三男)	"
8	S Robson Walton	ウォルマート (創業者の長男)	15,600
9	Alice L Walton	ウォルマート (創業者の長女)	15,500
10	Helen R Walton	ウォルマート (創業者の妻)	15,400
16	Sergey Brin	グーグル	11,000
"	Larry E Page	グーグル	"
28	George Soros	ヘッジファンド代表	7,200
83	Donald John Trump	不動産経営	2,700
93	David Sr Rockefeller	スタンダード石油	2,500
"	Jerry Yang	ヤフー	"
133	Michel Robert Milken	投資家	2,000
283	Roy Edward Disney	ディズニー	1,200
	佐治 信忠	サントリー	5,800
	武井 保雄	武富士	5,500
	孫 正義	ソフトバンク	4,300
	堤 義明	コクド	3,700
	柳井 正	ファーストリテイリング	3,200
	重田 康光	光通信	2,600
	山内 博	任天堂	1,800

注) 日本人の資産額は2005/3/10に発表された「世界の」長者番付による

ちなみにアメリカの長者番付は「資産額」でランク付けされるのに対して、日本のそれは「所得税の納税額」で行なわれます。そのため日本の場合は直接的に「億万長者」を指すことにはなりません。

また日本の長者番付は、1,000 万円以上税金を納めた高額所得者の名前、住所、納税額をおよそ2週間にわたって税務署の掲示板などに公示されます。

ちなみに、明らかに「プライバシーの侵害」である長者番付が行なわれてきた理由は、「長者番付の公表を辞めれば脱税を助長する」という論理だからだそうです。この一見分かりにくい理屈は次のような意味のようです。

- 長者番付を公表し、マスコミが大々的に報道すれば多くの人の目にとまる
- 自分の知り合いで羽振りのいい暮らしをしている人がなぜか長者番付に載っていない
- 不思議だと思って税務署に問い合わせる
- その情報を元に税務署が調べると、脱税が発覚する
- こうした「密告制度」の存在が知られると、正しく申告して長者番付に載せた方が得だと考えるようになる
- こうして脱税が減り、公共の利益に資することになる

しかしあまりにも高額納税者からの苦情が殺到したり、その必要性が疑問視されるようになったため、日本における長者番付制度は今年を以て廃止となりました。

参考URL：Forbes.com http://www.forbes.com/lists/2005/54/Rank_1.html

参考文献：『お金持ちになれる黄金の羽根の拾い方』（2002） 橘玲（著） 幻冬舎